


会 議 録

会議名 (審議会等名)		令和6年度 第4回横山地区まちづくり会議		
事務局 (担当課)		中央区役所 中央6地区まちづくりセンター 電話042-707-7049 (直通)		
開催日時		令和6年10月21日(月) 19時30分～21時15分		
開催場所		横山公民館 1階 大会議室		
出席者	委員	16人(別紙のとおり)		
	その他	0人		
	事務局	3人(中央6地区まちづくりセンター所長 ほか2人)		
公開の可否		<input checked="" type="checkbox"/> 可	<input type="checkbox"/> 不可	<input type="checkbox"/> 一部不可
公開不可・一部不可の場合は、その理由		傍聴者数	0人	
会議次第		<p>1 開 会</p> <p>2 議 題</p> <p>(1) まちづくり会議の検討課題について</p> <p>(2) 地区まちづくりを考える懇談会について(テーマ決定)</p> <p>(3) その他</p> <p>3 閉 会</p> <div style="text-align: right;">  <p>横山地区マスコットキャラクター よこぞうくん運動会 Ver.</p> </div>		

議 事 録

主な内容は次のとおり。(○は委員の発言、●は事務局の発言)

1 開 会

事務局が開会

末永館長より10月20日(日)に開催された第47回横山地区運動会についてまちづくり会議が主体的に関わった「防災リレー」の実施報告と協力員に対する御礼があった。

2 議 題

(1) まちづくり会議の検討課題について

前回決定した検討課題横山地区における「交通安全」をテーマにグループワークを行った。

<主な意見・質疑>

Aグループ

○自転車の安全教室や講義を行う。場所は小さな公園、高齢者と親子、昼間と夜間に分けて、年に数回開催、自転車点検とセットで行う。

○子ども向け自転車利用ハンドブックを作成。

Bグループ

○自転車の安全教室を行う。内容は最新のルールやスタントマンによる実演等とし、自転車の確保が難しい場合は淵野辺公園(鹿沼児童交通公園)から自転車を借りることを一案とする。

○登下校の指導を行う。狭い道路で子どもが被害者となる交通事故を防ぐ。

○そうてつローゼン歩道橋撤去の再要望と、横断禁止看板設置、グリーンベルトが消えかけている箇所の再塗装を要望する。

その他個人意見

○自転車安全講習を通じて子どもたちに命の大切さを感じてほしい。また、委員自身がまず、自転車安全教室を受講し、学ぶことが必要と考える。

○高齢者は自転車運転中の速やかな判断や行動が難しいので、安全講習が大切である。

- 中高生の自転車走行中のヘッドフォンやマナーが気になる。
- カーブミラーと一時停止看板を見回る。進入禁止時間を守らない車両があるため。
- 地域包括支援センターで自転車教室を団体で2回実施したが、複数回、定期的な開催が望ましいと感じる。
- 小学生全体を対象にした自転車教室を開催したい。乗車前点検を“ぶたはしゃべる”と表現するなど覚えやすい内容で知見を深めることが良いと思う。今年度、横山小学校の3年生向けの自転車教室（実技）の開催がなかった。
- 自転車、自動車の運転時も歩行者も皆、自分は事故を起こす又は事故に遭わないと思っている人が多いので、全員が事故に遭う可能性を頭の片隅に置いて日々行動するべき。

<結果>

結果、「自転車利用に関する講習や講義」を切り口とした企画、取組を話し合っていくこととされた。

(2) 地区まちづくりを考える懇談会について（テーマ決定）

事務局からスケジュールや必要事項の説明がなされた。

<主な意見・質疑>

- 交通安全を基本に詳細を検討して地区に沿った内容にしたい。
- 地域は単年度の考えはないので、過去の依頼事項や危険箇所マップの作成実績なども再確認して検討したい。
- 市へどのような内容を要望したいか。
→●地区まちづくりを考える懇談会は、地区と行政の取組を発表し、今後につなげる会であり、市への要望が主旨となる会ではない。
- 時間がないのであれば分科会での調整はいかがか。
→○A・Bそれぞれでテーマや懇談内容を検討するということか。
→○全体で1つに絞って進めましょう。

<結果>

改めて、委員から開催の意向が示され、テーマは「交通安全」に決定された。

司会者、発表者、資料作成者は今回決定せず、委員から懇談内容として意見のあった「過去の行政依頼事項の進捗状況」「交通安全に関する現在の取組」をもとに役員が懇談内容や資料を調整し、次回のまちづくり会議にて合意形成が図られた内容に決定することとされた。

(3) その他

芽委員より交通安全に関する情報共有があった。主な内容は次のとおり。

- ・中央区内で交通死亡事故が発生しているため、より一層の注意をされたい。
- ・道路交通法の改正に伴う自転車運転に関する罰則強化が11月1日から開始される。命を守るために法令遵守を各位お願いしたい。

3 閉 会

末永副会長が閉会

以 上

令和6年度 第4回横山地区まちづくり会議 委員出欠席名簿

令和6年10月21日開催

	所 属 団 体 等	氏 名	備考	出欠席
1	横山地区自治会連合会／自主防災隊	会長／隊長 よしだ たかあき 吉田 貴亮	会長	○
2	横山地区自治会連合会	副会長 さかもと としみ 坂元 俊美		○
3	横山地区社会福祉協議会	会長 たかはし としひろ 高橋 年廣	副会長	○
4	横山地区社会福祉協議会	理事 のほら たけし 野原 武		○
5	横山地区連合自主防災隊	防災専門員 よしむら きみかず 吉村 公一		○
6	横山地区民生委員児童委員協議会	会計 さとう あけみ 佐藤 あけみ		○
7	横山公民館	館長 すえなが あきこ 末永 暁子	副会長	○
8	相模原交通安全協会横山支部	支部長 かや ゆうじ 茅 祐司		○
9	横山小学校PTA	副会長 おまた かずよ 小俣 和代		○
10	清新中学校PTA	副会長 まえはら めぐみ 前原 恵美		
11	横山地区青少年健全育成協議会	事務局長 きたがわ はるえ 北川 春恵		○
12	青少年指導委員	— いけだ なおひと 池田 直仁		○
13	スポーツ推進委員	— くさか えみこ 日下 恵美子		○
14	防犯指導員	— いなもと のりお 稲元 則夫		○
15	健康づくり普及員	理事 うちだ まさこ 内田 雅子		○
16	保護司	— やまいし みつお 山石 三男		
17	横山こどもセンター	館長 いちのせ じゅん 一瀬 純		○
18	横山地域包括支援センター	センター長 すぎた くみこ 杉田 久美子		○



第4回 横山地区まちづくり会議

Vol.17 2024年10月

横山地区
マスコットキャラクター
よこぞうくん

- 今年度の検討課題
「自転車利用に関する講習や講義の検討」に決定
- 地区まちづくりを考える懇談会
「交通安全」をテーマに開催することが決定



検討課題 ーグループワークの結果ー

結果 自転車利用に関する講習や講義を検討 A・B両グループ同意見

この他の意見 Aグループ 子ども向けの自転車利用ハンドブックを作成する

Bグループ 登下校の指導を行い、子どもの交通事故を防ぐ

個人意見 委員自身がまず受講し自転車ルールを学ぶ。自転車教室は複数回の開催が望ましい。

地区まちづくりを考える懇談会 ースケジュールの確認ー

結果 交通安全をテーマに開催が決定

次回 司会者や発表者の決定、内容を全員で確認します。

11月1日から自転車走行の罰則強化

自転車の酒気帯び運転は、罰則化

自転車のながらスマホ運転は、罰則強化（芽委員）

まちづくり会議は傍聴できます

◆開始の15分前までに横山公民館へお越しください。

◆次回は、12月16日（月）19時30分～開催

◆会議予定や会議録は区役所ホームページに掲載しています。QRコード→

